

玉名市都市・地域交通戦略推進事業調査（整備計画策定等）業務委託公募型プロポーザル

評価基準

1 評価の方法

- (1) 「玉名市都市・地域交通戦略推進事業調査（整備計画策定等）業務委託公募型プロポーザル実施要項」に基づく参加資格の確認の結果、参加資格を有すると認められた者を対象に、「玉名市都市・地域交通戦略推進事業調査（整備計画策定等）業務委託事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）が審査を行うものとする。
- (2) 選定委員会では、6人の選定委員がそれぞれ100点満点で提案を評価し、6人の合計点数が最も高い提案者を優先交渉権者（最優秀提案者）として特定する。
- (3) 同一点数により1者を特定できない場合には、「2 評価基準」の評価項目「③業務内容に関する企画提案」の合計点数が最も高い者を優先交渉権者（最優秀提案者）として特定する。
- (4) 業務の目的が達成可能と判断するための「最低基準」は、各選定委員の評価点満点のうち6割以上あることとし、これに満たない提案者は優先交渉権者（最優秀提案者）として特定しない。

2 評価基準

評価項目及び配点は、次表に掲げるとおりとする。

表－１ 評価項目および配点表

評価項目（評価対象）		審査内容	配点
① 同種・類似する業務の実績		・都市・地域交通戦略推進計画の策定や駅前広場基本構想の策定に関する業務経験を有している。 ・同種、類似する業務のプロセスや運営体制が適切である。 ・同種、類似する業務の成果が、本業務が目指す成果を達成している。	10
② 業務の実施体制		・配置予定担当者の同種・類似する計画の策定や駅前広場基本構想の策定に関する業務経験が、十分かつ配置が明確である。 ・配置予定の担当者が、同種・類似する計画の策定や駅前広場基本構想の策定に関する専門的な知識や資格を有している。	10
③ 業務内容に関する企画提案	（企画提案の評価に関する基本事項）	・必要なキーワード（着眼点、問題点、解決方法等）が網羅され、具体的に示されている。 ・提案内容に説得力がある。 ・提案資料が適切である。	
	1. 都市における現状及び課題	現状課題の分析、将来像の明確さ、行政方針との整合性、実現可能性、民間連携の提案、地域特性への配慮	15
	2. 都市が目指す目指す将来像	都市が抱える課題や地域特性（都市構造、交通体系等）に応じて、上位計画との整合を図りつつ、都市の目指すべき交通施策の将来像を明示しているか	10
	3. 総合交通戦略の区域	データに基づく分析の妥当性、都市計画との整合性、民間活動との連携可能性の検討の深さ、範囲設定の適切さ	10
	4. 総合交通戦略目標の設定	目標の明確さ、実現可能性、ビジョンとの整合性、指標の妥当性と計測可能性、目標値の適切さ、進捗管理への活用方法	10
	5. 目標達成に必要となる施策事業の提案	施策の具体性と実現可能性、民間活動・他施策との連携、費用対効果、実現のためのスケジュール	15
	6. 玉名駅前広場基本構想の整合性	駅周辺の課題分析、交通処理方針、動線・機能配置計画の妥当性、基本構想図の分かりやすさ、概算工事費の算出根拠、関連調査（駅利用者分担率調査、アンケート調査）との連携	15
③ 見積額（業務見積書）		・業務の内容を踏まえ、金額が妥当である。 ・他社と同程度の事業内容の場合、見積額がより低廉である。	5
		評価点	100